

平成28年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

施設名	大和市下福田児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター下福田会館管理運営委員会 会長 田中 健司
指定期間	平成26年4月1日～平成29年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
下福田	2	3,365	569	127	4,063	13	306

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
新一年生歓迎会	4/1～30	60人
ありがとう工作（鯉のぼりの壁かけ他）	5/1～31	17人
ありがとう工作（折り紙あじさい・ビーズストラップ）	6/1～30	12人
七夕の集い（カレー昼食会他）	7/2	208人
夏休み工作（ビーズストラップ・小さな水位族館他）	7/1～31	25人
夏休み工作（小さな花園・安全ピンビーズ他）	8/1～31	21人
工作（ビーズアクセサリー）	9/1～30	12人
クリスマス工作（瓶のサンタクロース・松ぼっくりツリー・クリスマスツリー）	11/1～30 12/1～31	14人・8人
クリスマス会（子供部会共催・クリスマスソング・ウクレレ漫談他）	12/10	89人
工作（ペーパーフラワー）	1/1～31	6人
おひな様工作（万華鏡）	2/1～28	8人
工作（万華鏡・平面ルービックキューブ）	3/1～31	11人

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,514,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,280,440
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	226,009
収入計 (①)	2,514,000	支出計 (②)	2,506,449
収支決算	7,551		

※収支差額 7,551 円は平成 29 年度特別会計に繰り入れます。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 29 年 4 月に利用者アンケートを実施し、平成 28 年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点 1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。 ・生活指導に力を入れており、挨拶や片付け、言葉遣いや物を大切に扱うなど継続的に児童と向き合い、指導している点を評価します。 ・日頃の事業については、児童館のホームページを随時更新し幅広く情報発信する他、近隣小学校の放送部にイベント告知を依頼するなど、近隣地域への周知を積極的に行なっている点も評価します。 ・児童館利用者数が前年比 94.7%と若干減少していますが、月間では前年の 190%を超える月もあったことから、今後は成果のあった取組みについて振り返り、更なるサービスの向上が図られることを期待します。
<p>評価の視点 2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。 ・月替わりの工作では、達成感を得られるようにと短時間で制作できるものを企画し、制作指導を工夫するなど、多くの児童が楽しめるように努めている点を評価します。 ・本や遊具を定期的に更新するなど、利用者が継続的に児童館に足を運ぶ機会となる取り組みを行なっている点を評価します。また、既にある遊具に対しても大切に扱うようにと指導している点も評価します。 ・自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを期待します。また、他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童により様々な体験の機会を与えられるよう、企画の広がりを図ってください。
<p>評価の視点 3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。
<p>評価の視点 4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。 ・指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。